

簡易マニュアル

AVX-DVI-TP-100M

# DVI-D エクステンダ



 **BLACK BOX**

## ■機能

DVI-D エクステンダーは、PC の DVI 伝送距離を最大 1920×1200 または 1080p の解像度で最大 100m 延長します。CAT5e / 6 / 7 ケーブル 1 本で DVI-D (映像・音声)を伝送します。

## ■同梱物一覧

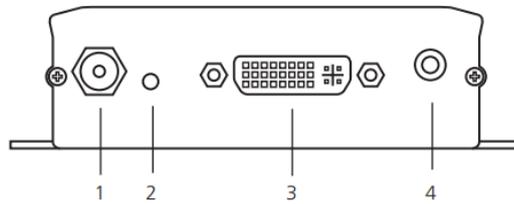
- ・ トランスミッタ (1) / レシーバ (1)
- ・ 電源アダプタとコード (2)
- ・ 壁掛け金具 (2)
- ・ ネジ (4)
- ・ ユーザ・マニュアル (1)

## ■仕様一覧

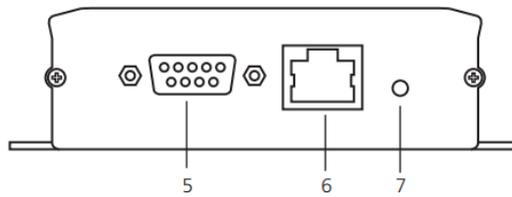
<b>テクニカル</b>	
オーディオ	ステレオ 2 チャンネル アナログ オーディオ
最大距離	100m
ビデオ帯域幅	340MHz (10.2 Gbps)
ビデオ解像度	480p/720p/1080p @60Hz 1920 x 1200 1600 x 1200 @60Hz
インタフェース	トランスミッタ : DVI-D メス 入力 (1) DB9 メス (RS-232) (1) 3.5mm 入力ジャック(ステレオ音声) (1) RJ-45 (CATx インターコネクト) (1) レシーバ : DVI-D メス 出力(1) DB9 オス (RS-232) (1) 3.5mm 出力ジャック(ステレオ音声) (1) RJ-45 (CATx インターコネクト) (1)
表示	LED ランプ付 (2) トランスミッタ、レシーバ両方 : 電源 (1) リンク (1)
ファームウェア更新	USB ミニ B ポート
<b>一般</b>	
電源	トランスミッタ、レシーバ共通 AC 入力 : 100-240V AC 50-60Hz 0.8A 出力 : 5V DC 2A
動作温度	0~+40℃
湿度	90%、結露なきこと
寸法	各 H3.2 x W10.5 x D7.6 mm
重量	各 0.4 kg
準拠	HDMI、DVI 1.1、HDCP
認証	本体 : CE、FCC、RoH2、WEE 電源 : UL、FCC

## ■ハードウェア

### トランスミッタ



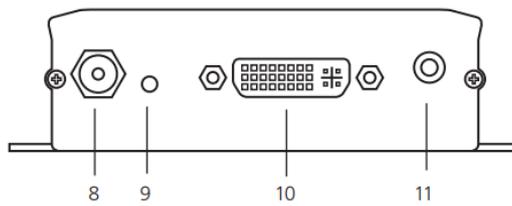
フロントパネル



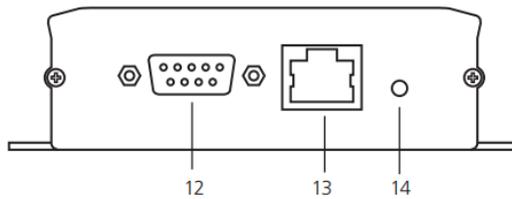
バックパネル

番号	部品	機能
1	バレルコネクタ	電源
2	電源 LED	電源オン時、点灯
3	DVI-D 入力	DVI メスオスケーブルで DVI ソースに接続
4	オーディオ入力	オーディオ入力
5	RS-232 入力	DB9 メスオスケーブルで PC のシリアルポートに接続
6	RJ-45 入力	LAN ケーブルを接続し、レシーバに接続
7	接続 LED	データ受信時、点滅

レシーバ



フロントパネル

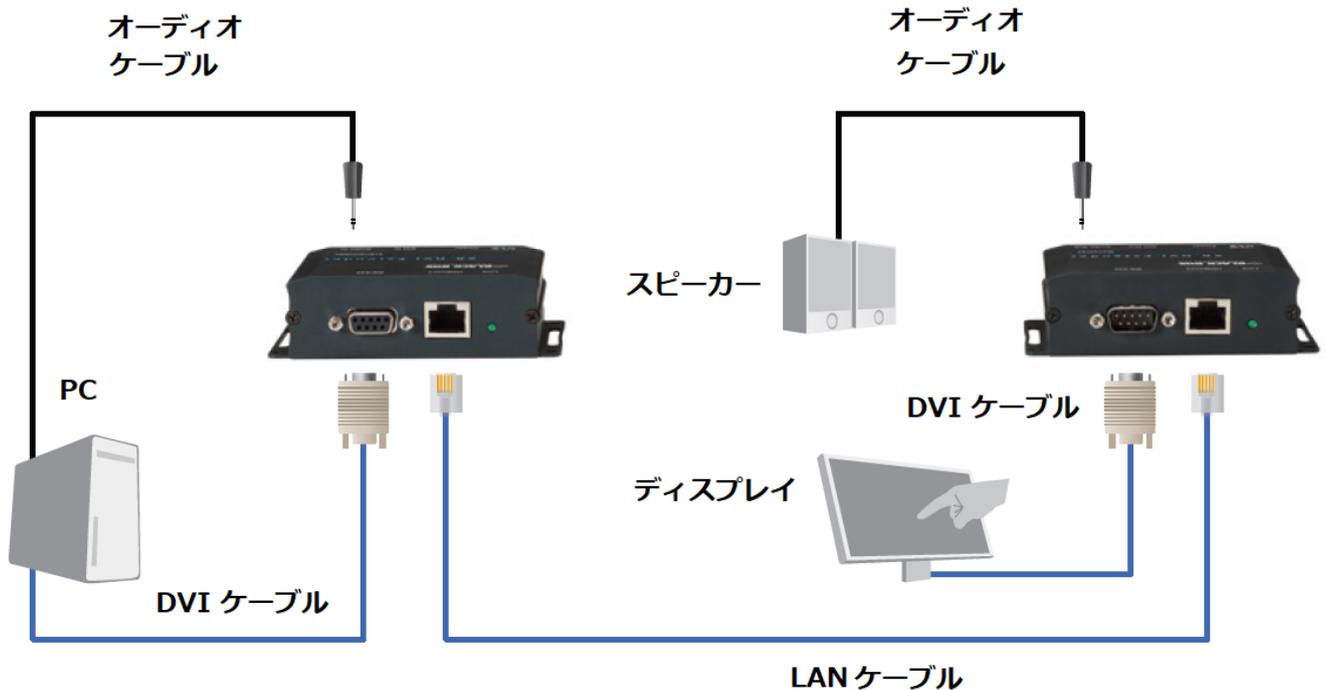


バックパネル

番号	部品	機能
8	バレルコネクタ	電源
9	電源 LED	電源オン時、点灯
10	DVI-D 出力	DVI オスオスケーブルで DVI ディスプレイに接続
11	オーディオ入力	オーディオ入力
12	RS-232 出力	RS-232 機器がタッチパネルのシリアルポートに接続
13	RJ-45 入力	LAN ケーブルを接続し、トランスミッタに接続
14	接続 LED	データ受信時、点滅

## ■設定

1. トランスミッタを DVI デバイス（PC）に接続する。
2. トランスミッタをシリアル機器に接続する。
3. レシーバを DVI ディスプレイに接続する。
4. レシーバをシリアル機器に接続する。
5. LAN ケーブルをトランスミッタとレシーバにしっかり接続する。
6. ディスプレイに PC 映像が表示される。



## ■ケーブル

1. 伝送距離は、LANケーブルの種類、HDMIソースの種類、HDMIディスプレイの種類に大きく影響されます。単線タイプのLANケーブル（通常はバルクケーブル）の方が、より線タイプのLANケーブル（通常はパッチケーブル）よりもはるかに長い信号を伝送します。また、シールド付きのSTPケーブルは、シールドなしのUTPケーブルよりも適しています。長く延長するユーザーには単線コアLANケーブルをお選びください。
2. LANケーブルはEIA/TIA-568-B端子（T568B）を使用することをお勧めします。
3. LANケーブル内のシールドされていないツイストペアの線材間の干渉を減らすために、シールド付きLANケーブルを使用することができます。長時間の伝送で悪化するEMI問題を改善します。

以上